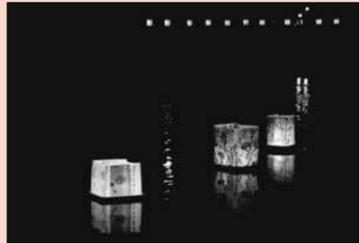


Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



8月15日に毎年実施される西脇区の恒例行事「精霊流し」(8月15日、杉原川河川敷)



高田井町で夏休み恒例の絵画教室を開催。(8月1日～2日、高田井町健康福祉センター)



夏の交通事故防止運動の街頭キャンペーンを実施。西脇北高生らが啓発グッズを配布。(8月7日 西脇市役所)



市役所2階郷土作家ギャラリーで「西脇市美術協会洋画・デザイン部」展を開催中。(9月30日まで、西脇市役所)

友好都市の「富良野オムカレー」に舌鼓

(7月30日・8月2日 レストラン梅吉亭)



レストラン「梅吉亭」で北海道富良野市のご当地グルメ「富良野オムカレー」を提供する西脇高校生

西脇高校生活情報科3年生の生徒が旧来住家住宅の「梅吉亭」で、友好都市・北海道富良野市のご当地グルメ「富良野オムカレー」を提供しました。西脇市産の農作物や黒田庄和牛を用いた「西脇市バージョン」100食は大人気で、両日とも完売しました。

戦時中の市内の風景などを展示—西脇市平和展

(8月1日～15日 生涯学習まちづくりセンター)



戦争の悲惨さを風化させないため、戦時中の西脇市の風景をはじめ広島市や長崎市に投下された原爆の被害を伝える写真も展示。

西脇市では、世界平和を願い、若い世代にも平和への関心を持ってもらうと、平成7年から毎年平和展を開催しています。今回は、「身近な戦争、戦時中の西脇市の風景」と題して、市や郷土資料館所蔵のパネルや日用品を展示しました。

友好都市提携35周年を記念して

(7月26日～29日 北海道富良野市)



市民ツアー一行が富良野市を訪問(富良野市役所にて記念撮影)。友好都市親善協定提携35周年記念式典や北海へそ祭りに参加。

富良野市との友好都市提携35周年を記念して14人の市民が富良野市を訪問。一行は、親善協定提携35周年記念式典「友好の集い」に参加し、富良野市の皆さんと絆を深めました。また、北海道の夏を彩る「第45回北海へそ祭り」にも参加、さらに相互交流を深める意義深い訪問となりました。



上) 播州織ファッションショーに登場した西脇高校生活情報科の生徒ら(左上) 地場産業播州織の振興を祈念する「織物感謝祭」
左) 「加杉野おどり」グランプリを受賞した「あまのじゃく“い組”」

酷暑の中で、「へその西脇・織物まつり」が開催されました。前夜祭では、日本へそ公園でステージイベントがあり、北海道富良野市との友好の火を灯す「採火式」などが行われました。その後、約1700発の花火が夜空を彩りました。2日目は総合市民センターに会場を移し、機殿神社で播州織の振興を願う「織物感謝祭」を皮切りに、ダンスイベント「加杉野おどり」、「へそのミュージック☆フェスタ」、「播州織ファッションショー」などが行われました。今年は体育館内で、甲子園に初出場した西脇工業高校野球部の1回戦の試合を、大画面で上映する「パブリックビューイング」も行われ、祭りとともに大いに盛り上がりました。両日で計2万3千人の方が会場を訪れ、会場は熱気に包まれました。

右) 西脇音頭や黒田庄音頭などふるさとならではの曲に踊りの輪が広がる。

また、16日には、市の盆踊り大会に当たる「にしわき市・黒田庄夏祭り」が開催されました。会場中央に組まれたやぐらを囲んで、踊りの輪が広がりました。その後、豪華商品の当たる抽選会、クライマックスには大輪の花火が打ち上げられました。



祭り・甲子園で西脇は暑い夏に…
(8月10日 日本へそ公園/11日総合市民センター/16日 黒田庄グラウンド)

まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで(市役所内線207)。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 facebook で情報発信中!